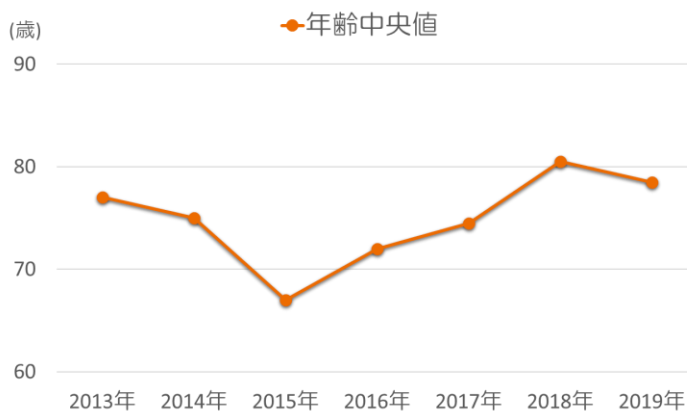
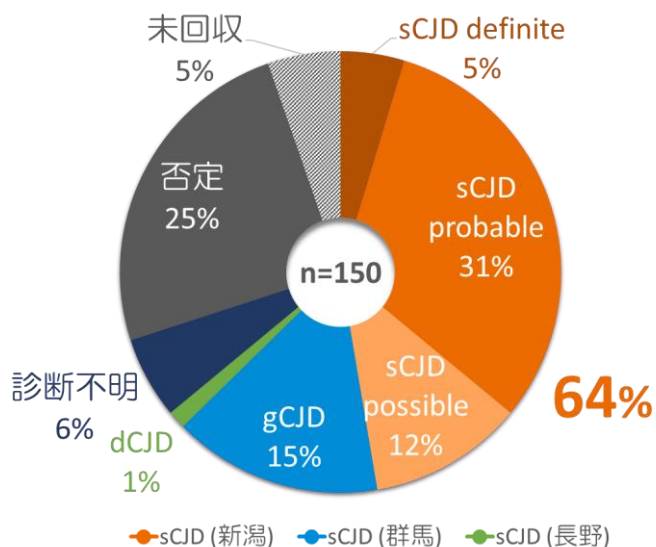
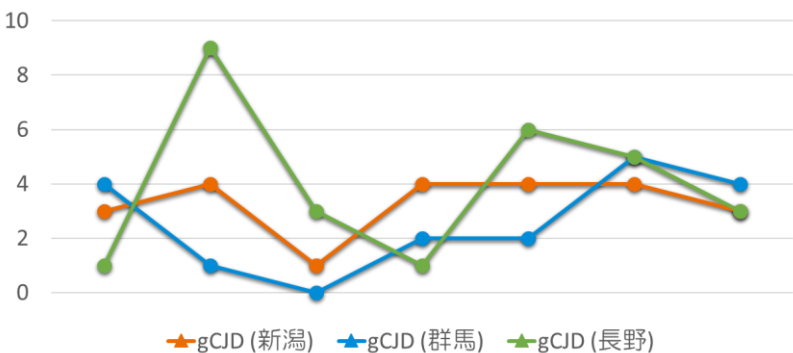


## 新潟・群馬・長野の3県における過去7年間のプリオン病の動向

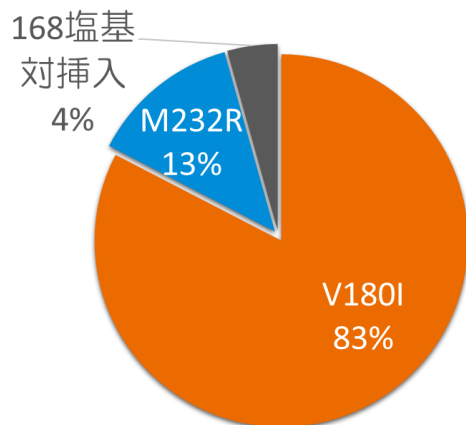
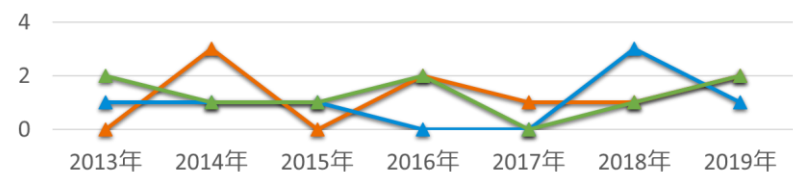
研究分担者:新潟大学 小野寺理



● sCJD (新潟) ● sCJD (群馬) ● sCJD (長野)



▲ gCJD (新潟) ▲ gCJD (群馬) ▲ gCJD (長野)



### 解説

1. 新潟・群馬・長野において2013年以降の7年間で年間15~29件, 合計150件のサーベイランスを行い, 6割以上がプリオン病と診断された。
2. 3県において年平均孤発性CJD 10件, 遺伝性CJD 3件が確認された。
3. 孤発性CJDの高齢化は明らかでなく, 男女比は37:34であった
4. 遺伝性CJDの8割以上をV180I変異が占めた